

# 環境に係る情報協議会

## 国営かんがい排水事業 笹川地区

### 1. 環境に対する考え方

#### 《農村環境の現状と課題》（鹿追町「田園環境整備マスタープラン」より）

##### 【現状】

大雪山系を源に発するシーカリベツ川と然別湖を流れ出るヤンベツ川が合流して然別川となって、町内を北から南へ縦断し、母なる川として町民に広く親しまれている。

河川及び水辺環境は町民の生活に潤いと安らぎを与えてくれる貴重な空間であり、水環境、河川空間に対する町民の要請は益々高まっている。

##### 【課題】

- ・雄大な自然と調和した施設整備、環境整備
- ・豊かな自然を活用したグリーンツーリズムの推進
- ・農業資源、環境資源を生かした体験型環境づくり

#### 《環境保全の基本的考え方》（鹿追町「田園環境整備マスタープラン」より）

自然との共生を目指した農業農村整備事業を実施する。

### 2. 環境配慮計画の策定に向けた調査

#### 《基本方針》

##### ○ 調査位置の考え方

本地区の整備内容は排水路の新設である。路線の多くは道路沿い又は農地内に位置するが、一部区間で樹林に隣接し、環境に影響を与えることが想定されることから、樹林隣接箇所での調査を実施する。

##### ○ 調査項目の考え方

既往調査結果の活用を基本とする。ただし、本事業で想定している整備によって、生育・生息環境に直接影響を与えることが想定される植物について現地調査を実施する。

#### 《環境調査内容》

○調査項目           ①植物

○調査方法           植 物 : 植物相調査